

## 企画プログラム 1日目

ランチョンセミナー(※総合受付にて引換券(無料)をお受け取りください) 11月21日(土)12:00~13:00

第2会場 エーザイ医薬品株式会社

「肝臓領域ダイナミックCT」における最近の話題

医薬統括部 造影剤領域室 久本圭 史郎

第3会場 GEヘルスケア・ジャパン株式会社

FPDにより進化した一般撮影の新たな世界 -トモシンセシスを中心として-

東京女子医科大学医療センター放射線科 主任 油原 俊之

第4会場 フィリップスエレクトロニクスジャパン株式会社

「Philips CT最前線」

マーケティング本部 CT/NM統括部 小菌井 剛

「Philips 最新MRI技術のご紹介」

マーケティング本部 MR統括部 儀間 清昭

第5会場 第一三共医薬品株式会社

CT造影検査におけるシステムと情報の活用法 -ICタグ付き造影剤シリンジ製剤を用いるメリット-

佐賀大学医学部附属病院 放射線部 池田 龍二

第6会場 東芝メディカル株式会社

「ワンビートで冠動脈を撮る! :AquilionONEによる心臓CTの実際」

岩手医科大学医学部放射線医学講座 吉岡 邦浩

第1会場 特別講演

11月21日(土)14:00~14:50

「新しい時代の診療放射線技師の役割」

社団法人 日本放射線技師会 会長 北村 善明

第1会場 シンポジウム「放射線医療技術の質と安全」

11月21日(土)15:00~16:50

「~いかに技術の質と安全を確保するか~」

座長: 那覇市立病院 医療支援部 放射線室 平良 淳勇

基調講演: 医療技術における放射線画像情報の現状と患者安全について

(社)日本放射線技師会 副会長 日本医用画像管理学会 前会長 阿部 一之

・医用画像情報部門 「 医用画像情報システムの活用と課題 」

佐賀大学医学部附属病院 放射線部 池田 龍二

・放射線技師教育部門 「 国民から必要とされる専門職種として 」

日本放射線技師会常務理事 武藤 裕衣

・質の担保と安全部門 「 医療安全の確保とその評価 」

日本画像医療情報システム工業会法規経済部会長 野口 雄司

第3会場 九州部会セッション

11月21日(土)17:00~17:50

司会: 熊本大学医学部保健学科・Radiological Physics and Technology副編集委員長 桂川 茂彦

論文投稿の現状と課題

九州大学大学院医学研究院保健学部門・JSRT編集担当理事 杜下 淳次

論文を書くときのポイント-論文審査を通して-

久留米大学病院画像診断センター・JSRT副編集委員長 川田 秀道

英語論文を書くことの意義とRPT英文誌の紹介

熊本大学医学部保健学科・RPT副編集委員長 荒木 不次男

スマートな英文タイトルの書き方

熊本大学医学部保健学科 白石 順二

研究デザインと論文化

九州大学大学院医学研究院保健学部門 有村 秀孝

## 企画プログラム 2日目

第1会場 JART4学会共同セッション

11月22日(日)09:10~10:00

司会: 日本放射線技師会 副会長 阿部 一之

日本放射線技師教育学会

日本放射線技師教育学会 会長 武藤 裕衣

日本医用画像管理学会

日本医用画像管理学会 会長 麻生 智彦

日本放射線カウンセリング

日本放射線カウンセリング学会 会長 本間 光彦

日本放射線公衆安全学会

日本医科大学多摩永山病院 放射線科 笹沼 和智

研究会・検討会セッション

11月22日(日)09:10~10:00

第4会場 MR研究会 「TrueFormが開く新しい3テスラの世界」

マーケティング本部リサーチ&コラボレーショングループ Matthew Nielsen

第5会場 放射線治療研究会 外部放射線治療装置の品質保証プログラムと保守管理責任者の役割

広島国際大学 保健医療学部 熊谷 孝三

第6会場 CT検討会 最新のCT情報・各施設の問題点の検討

九州大学病院 放射線部 馬場 仁